

記者発表資料

Press Release

国土交通省

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

平成27年2月19日(木)

四国地方整備局土佐国道事務所

一般国道55号^{おおやま}大山道路が 2月28日(土)17時に開通します。

国土交通省土佐国道事務所が整備を進めてきた大山道路(延長 2.0km)について、以下のとおり一般車両の通行を開始します。

1. 開通日時 平成27年2月28日(土)17時00分から

2. 開通区間 自:高知県安芸市下山
至:高知県安芸市河野

3. 開通延長 2.0km

また、開通にあたり、以下のとおり開通式典を開催します。

1. 日時 平成27年2月28日(土)13時00分~15時00分

2. 場所 (1)会場式典:安芸市立伊尾木小学校体育館(安芸市伊尾木3719)
(2)現地セレモニー:大山道路安芸市街側付近(安芸市河野地先)

※一般の方は、現地セレモニーの見学は自由に行っていただけます。ただし、会場式典にはご参加いただけません。

※事業の概要は、別紙1参照。開通式典の概要は別紙2~3を参照。

本施策は、四国圏広域地方計画「No.5 圏域の連携による発展に向けた地域力向上プロジェクト」及び「No.6 防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

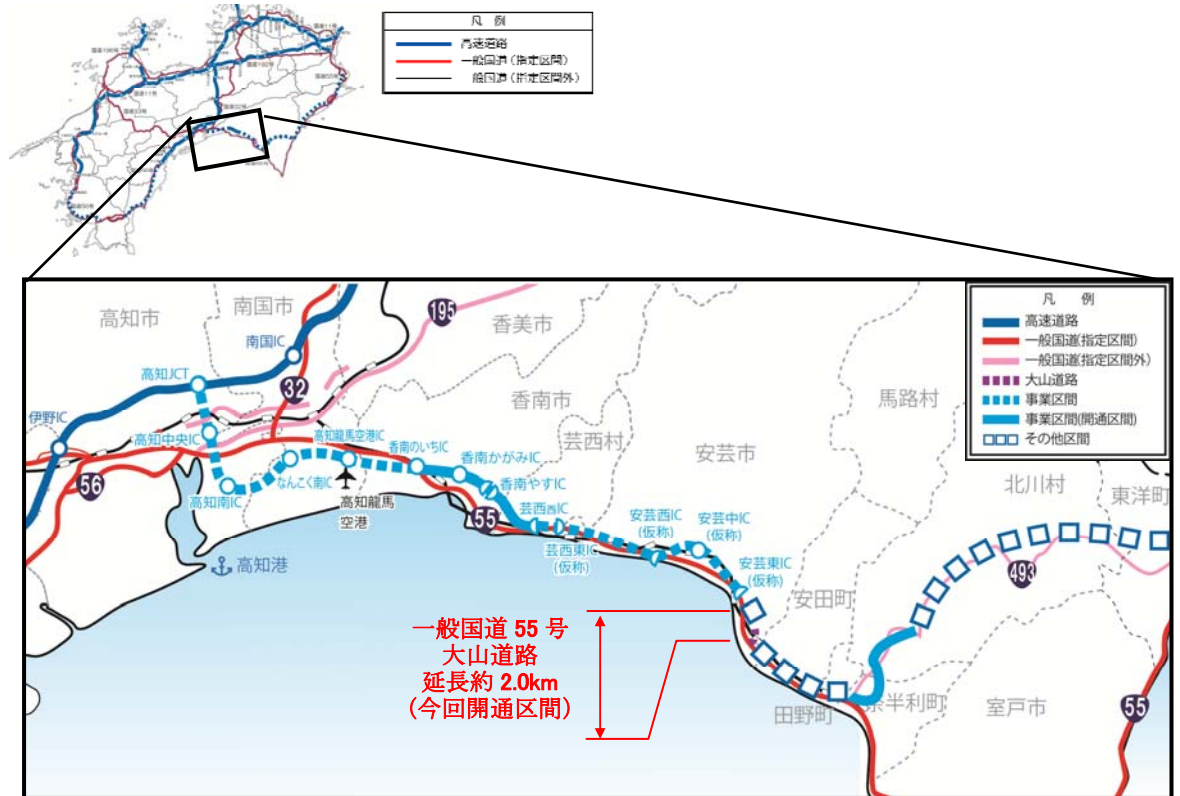
お問い合わせ先 (○主な問い合わせ先)

国土交通省四国地方整備局土佐国道事務所 電話 088-884-0359 (代表)

○副所長	西山 晶祥	(内線202)【開通式典に関すること】
○副所長	沖上 茂人	(内線204)【事業に関すること】
総務課長	根来 福好	(内線211)
調査課長	吉田 敏浩	(内線451)

土佐国道事務所(とさこく)

大山道路は、異常気象時の交通途絶を回避し、現国道55号の代替路として、**信頼性の高い生活道としての機能を確保**します。



【大山道路周辺の状況】



一般国道55号
大山道路
延長約2.0km
(今回開通区間)

【大山道路周辺図】



一般国道55号大山道路開通式典概要

1. 日 時 平成27年2月28日(土) 13:00～15:00
2. 開通区間 自:高知県安芸市下山
至:高知県安芸市河野
延長2.0km
3. 主 催 高知県、安芸市、土佐国道事務所
4. 会場式典(場所:安芸市立伊尾木小学校体育館)(13:00～13:40)
 - 1) 開 式 の 辞
 - 2) 主 催 者 挨 拶
 - 3) 来 賓 祝 辞
 - 4) 来 賓 紹 介
 - 5) 事業経過報告
 - 6) 祝 電 披 露
 - 7) 閉 式 の 辞
5. 現地セレモニー(場所:大山道路安芸市街側付近)(14:10～15:00)
 - ・ テープカット・くす玉開披
 - ・ 開通記念パレード
 - ・ 餅まき (安芸市主催)

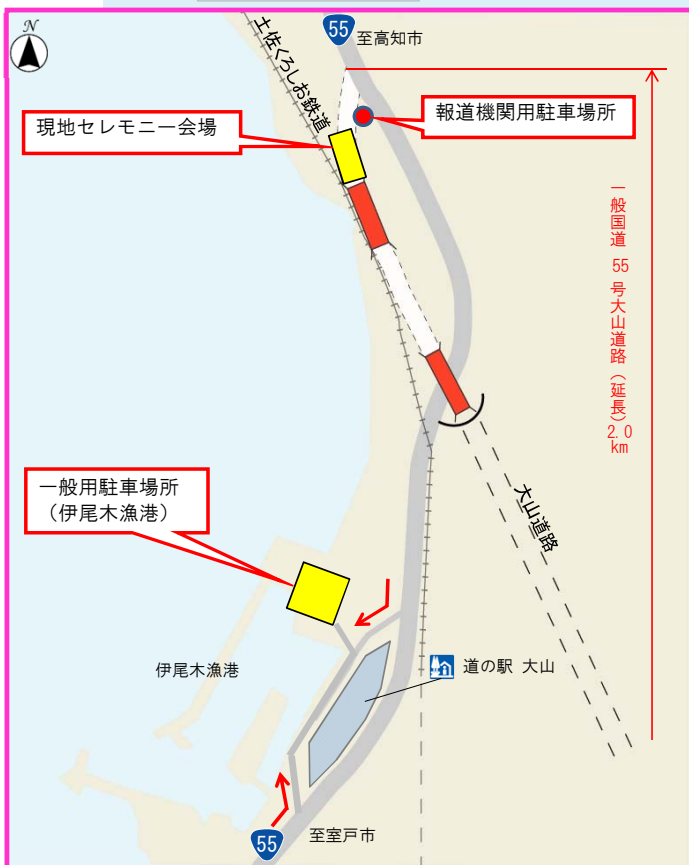
※一般車両は、17:00から通行可能となります。

● 開通式案内図

別紙3



周辺拡大図



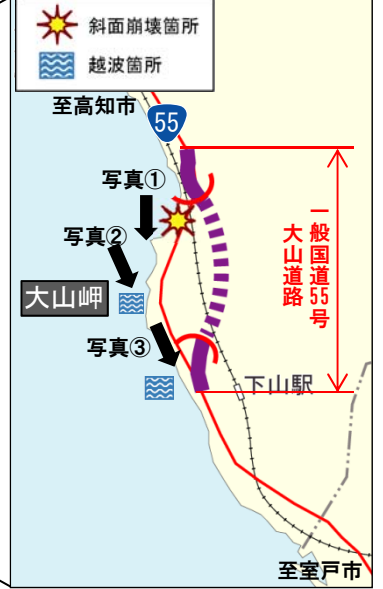
異常気象時における国道55号の信頼性が向上 ー日常生活の安心を確保ー

- ・高知県東部地域は、代替路が存在しない区間が多くを占め、国道55号に社会活動が大きく依存！
- ・現国道55号大山岬付近では、災害による全面通行止めが集中して発生。
大山道路の整備によって、これらの災害箇所が回避され、**救急搬送等の信頼性が大きく向上します。**



過去大山岬付近では 斜面崩壊や越波により幾度も通行止めが発生

■現国道55号大山道路並行区間の被災状況



斜面崩壊による通行止め(H10.5.16)



越波・大雨による通行止め(H16.8.30)



越波・大雨による通行止め(H16.10.20)

15年間(H9～H23)で 約112時間(6件)の 全面通行止めが発生

被災箇所が回避され、救急搬送の信頼性が向上

- ・大山岬以東の市町村は、**救急搬送人数の約5割**が大山岬を通して管外へ移送
- ・大山岬を通過する救急搬送人数は **年間900人以上**



●消防署の声

・田野病院の医師の多くは安芸市以西から通勤しており、もし夜間に通行止めが発生すると管外搬送も出来ない上に地元病院に専門医が不在となるケースが生じる。 ～中芸広域連合消防本部消防署ヒアリング(H24.6実施)より～

異常気象時における国道55号の信頼性が向上 —地域の観光産業を支援—

・国道55号は、高知県東部地域の名所旧跡や自然風景を活用した豊富な観光資源への重要なアクセス道路です。しかし、斜面崩壊等災害による長期通行止めが発生すると、迂回路がないため、高知県東部地域の観光産業にとって大きなダメージとなりかねません。

・今回の開通により、高知家・まるごと東部博をはじめとする高知県東部地域の観光施設へのアクセスを支援します。

国道55号が被災し、長期通行止めが発生すると高知県東部地域の観光産業に悪影響

⇒開通により国道55号の被災箇所や急カーブ箇所が解消し、観光施設へのアクセスを支援

■高知県東部地域の主要観光施設



■「高知家・まるごと東部博」の開催(平成27年4月～12月)

高知家
まるごと
東部博
KOCHIIE HOME ALL-IN-ONE EASTERN EXPO 2015

高知県東部地域における一大観光イベントの東部博開催

平成27年4月から12月の間、高知県東部地域全体で博覧会を実施し、観光をキーワードに、さまざまな産業、地域団体やNPO、行政などがダイナミックに連携して、地域の新たな魅力を生み出し、活力を取り戻すことを目的とした観光イベント。

■「高知家・まるごと東部博」でメイン会場となる主要観光拠点(地図内★印)

室戸世界ジオパークセンター(仮称) モネの庭 マルモッタン

安芸市立歴史民俗資料館

●観光関係者の声
 ・高知市内方面からのアクセスが良くなることで、気軽に高知県東部まで足を伸ばしてくださる方が増えるのではないかと期待する。
 ～高知県東部地域観光施設のヒアリング(H26.6実施)より～